

# およげたいやきくん

高田ひろお作詞

佐瀬寿一作曲

□□□

まいにち まいにち ぼくらはてっぱんの  
うえで やかれて いやになっちゃうよ  
あるあさ ぼくは みせのおじさんと  
けんかして うみに にげこんだのさ

はじめて およいだ うみのそこ  
とつても きもちが いいもんだ  
おなかの あんこが おもいけど  
うみは ひろいぜ ところがはずむ  
ももいろ サンゴが てをふって  
ぼくの およぎを ながめていたよ

まいにち まいにち たのしいことばかり  
なんぱせんが ぼくのすみかさ  
ときどき サメに いじめられるけど  
そんなときや そうさ にげるのさ

いちにち およげば はらぺこさ  
めだまも くるくる まわっちゃう  
たまには エビでも くわなけりゃ  
しおみず ばかりじゃ ふやけてしまう  
いわばの かげから くいつけば  
それは ちいさな つりばりだった

どんなに どんなに もがいても  
ハリが のどから とれないよ  
はまべで みしらぬ おじさんが  
ぼくを つりあげ びっくりしてた

やっぱり ぼくは たいやきさ  
すこし こげある たいやきさ  
おじさん つばを のみこんで  
ぼくを うまそうに たべたのさ

# およげたいやきくん

高田ひろお作詞  
佐瀬寿一作曲

毎日毎日 僕らは鉄板の

上で 焼かれて

嫌になっちゃうよ

ある朝 僕は

店のおじさんと

けんかして 海に

逃げ込んだのさ

□□■

初めて 泳いだ 海の底

とっても気持ちがいいもんだ

おなかの アンコが 重いけど

海は 広いぜ 心がはずむ

桃色 サンゴが 手を振って

僕の 泳ぎを 眺めていたよ

# およげたいやもん

高田ひろお作詞

佐瀬寿一作曲



毎日毎日 楽しいことばかり  
難破船が 僕のすみかさ  
ときどき サメに  
いじめられるけど  
そんなときゃ そいつを  
逃げるのさ

一日泳げば はらぺこや  
目玉も くるくる 回っちゃう  
たまには エビでも 食わなけりゃ  
塩水 ばかりじゃ ふやけてしまう  
岩場の かげから 食いつけば  
それは 小さな つりばりだった

# およげたいやきくん

高田ひろお作詞

佐瀬寿一作曲



どんなに　どんなに  
もがいても

ハリが　のどから　とれないよ  
浜辺で　見知らぬ

おじさんが

僕を　釣り上げ　びっくりしてた

やっぱり　僕は　鯛やきわ

少し　焦げある　鯛やきわ

おじさん　つばを　のみこんで

僕を　うまそうに

食べたのさ